

患者の皆様へ

2019年9月20日

消化器内科

現在、消化器内科では、「当院における大腸内視鏡治療に関する後ろ向き研究」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では大腸腺腫、大腸癌の患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「当院における大腸内視鏡治療に関する後ろ向き研究」

2. 研究の意義・目的 「当院における大腸内視鏡治療法の適正な選択を検討します」

3. 研究の方法

該当する患者様のカルテからデータを収集し検討します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院消化器内科教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院消化器内科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院消化器内科

医師 沖元謙一郎

043 (222) 7171 内線 72808